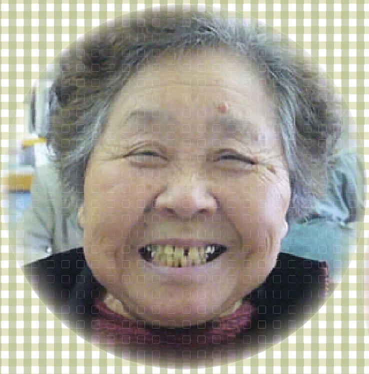
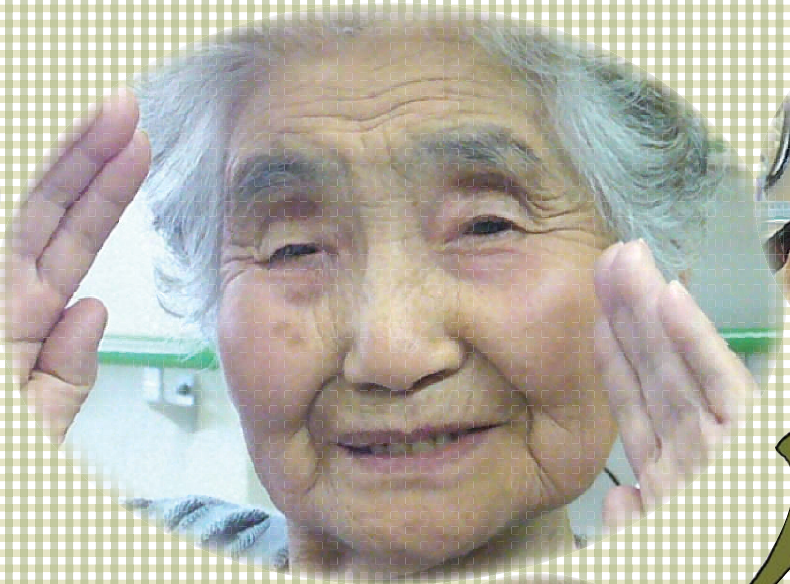
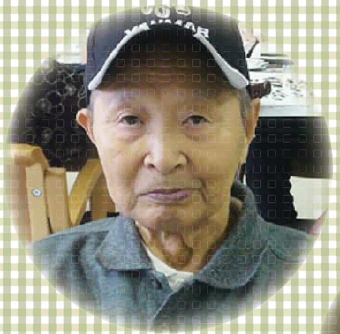
鹿寿苑だより

第47号







笑

介護のポイントは「笑顔」

進行したアルツハイマー病の患者さんに、「笑顔」「泣き顔」「驚いた顔」など様々な表情の写真を見せて、「この人はどんな気持ちか？」と聞くと「驚いた顔」「怒った顔」はあまり認識できませんでしたが、「笑顔」は大部分の人が認識できたそうです。笑顔は意思の疎通を図るためにも大切な行為なんですね。

「NHK ためしてガッテンより」

『住みなれたふるさとで
快適な老後を過ごしたい』

社会福祉法人鹿南福祉会 **鹿寿苑**

〒929-1601
石川県鹿島郡中能登町西馬場工部56番地
TEL（0767）72-2600（代表）
FAX（0767）72-3032
E-mail：jimu@rokujyuen.com
※ホームページ開設：http://www.rokujyuen.com/

発行日：平成26年2月27日（第47号）

- 特別養護老人ホーム
- グループホーム
- デイサービスセンター
- ホームヘルプステーション
- 訪問入浴ステーション
- 短期入所生活介護センター
- 居宅介護支援事業所
- 配食サービスセンター

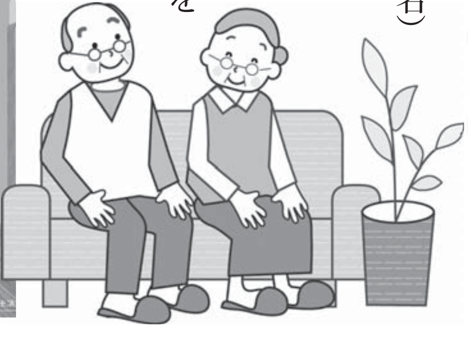
第二鹿寿苑
9月オープン予定

地域密着型介護老人福祉施設（定員29名）
延べ床面積　１３４２・２６㎡

【計画概要】
「住み慣れたふるさとで快適な老後を過ごしたい」をテーマに、五つの方針を立て設計しました。

①個人の生活維持
②入居者が共生できる空間
③食生活の充実
④地域社会との交流
⑤介護しやすい空間

方針を基に全室の個室化、個人の生活の中にも共同意識のある安心感、さらに地域社会に広がっていると感じさせる空間の連続性（自然を感じる居住空間）、利用者がこれまで社会の中で過ごしてきた生活を施設の中でも感じ、安全で安心して生活が出来るように配慮しました。



安全祈願祭及び起工式

平成二十六年一月三十日、第二鹿寿苑の安全祈願祭及び起工式が執り行われました。

式では、鹿寿苑関係者や、工事関係者が集まり、能登部神社の宮司により工事の安全と無事を祈り、祝詞をあげ、お払いをして浄めていただきました。また、杉本理事長及び関係者によって、玉串を奉げました。

「平成25年度 鹿寿苑利用者満足度調査」結果について

鹿寿苑では、利用されている皆様の思いを把握し、今後のサービスの向上に反映させることを目的に今年度も「利用者満足度調査」を実施しました。

1．対 象 者　特養・グループホームの入居者家族
　　　　　　在宅サービス利用者またはその家族
2．調査方法　郵送によるアンケート用紙の配布・回収
　　　　　　無記名での記入
3．調査項目　介護技術や方法　プライバシー　接遇　等

○対象者数（321名）の内訳と回収率

	特養	ショートステイ	グループホーム	デイサービス	訪問入浴	ヘルパー	ケアマネ
対象者数	90	22	9	62	6	16	116
回収率	60%	55%	78%	66%	67%	69%	67%

○結　果（一部抜粋）

①職員の介護技術に不満や不安を感じたことはありますか？

ない	時々ある	ある	未記入	計
82%	11%	3%	4%	100%

②職員はプライバシーに配慮した対応をしていますか？

している	時々している	していない	未記入	計
89%	2%	3%	6%	100%

③職員はしっかり挨拶をしていますか？

している	時々している	していない	未記入	計
97%	3%	0%	0%	100%

④職員は、日頃（利用中）の様子について説明していますか？

している	あまりしていない	していない	未記入	計
74%	19%	2%	5%	100%

⑤苦情・要望は言いやすいですか？

言いやすい	やや言いにくい	言いにくい	未記入	計
83%	13%	2%	2%	100%

⑥サービス等に対する苦情・要望はきちんとした対応ができていますか？

できている	ややできている	できていない	未記入	計
77%	14%	0%	9%	100%

③の職員の挨拶に関しては、高い評価を頂いており、日頃からの接遇の取り組みの成果が出ていると思われます。

④に関しては、「あまりしていない」と回答された方が他の設問に比べると多くみられています。ご家族に対しては、日頃から挨拶だけでなく、何気ないことでもコミュニケーションをとっていくことで信頼関係を築いていきたいと思います。

自由記載欄には、「車椅子が汚れていることがあるので気にかかる。」「部屋の温度や湿度に気を配ってください。」など幾つかの要望が記載されていました。

また、「安心してお任せしています。」「職員さんの素敵な笑顔にいつも救われています。」といった職員に対する温かいお言葉も多数いただき、感謝しております。

今回いただいた貴重なご意見やご要望は、職員全員で受け止め、皆様から満足いただけるサービスの向上を目指し努力いたします。ご協力ありがとうございました。

特　養
（特別養護老人ホーム）

X'mas会

＜12月＞クリスマス会

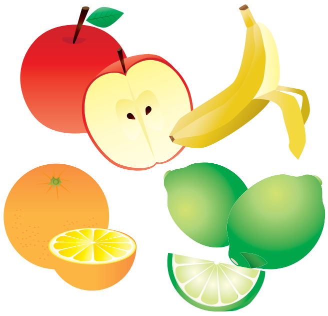
　クリスマスツリーを見ながら美味しいおやつを食べたり、サンタクロースの衣装を着て、いつもと違った雰囲気を味わい、楽しく過ごしました。

　歌や記念撮影では、皆さん笑顔で「楽しかったよ」とにこやかな表情をされていました。

＜1月＞レクリエーション（パラソル玉入れ）

　寒い時期は、苑外活動が難しい為、苑内で色々なレクリエーション活動を行って体を動かしています。特に手を使うレクリエーションは、ほとんどの方が参加できるので、大人数でワイワイと皆さん賑やかに参加されています。

グループホーム



＜12月＞忘年会

今回はデイサービスのホールを借りて、ご家族の皆様と会食後、ビンゴゲームを楽しみました。白紙のカードにそれぞれ好きな果物の名前を書いて頂くと、普段は字を書く機会がない方もスラスラ〜っと書いておられ、隠れた才能を発見!!

＜1月＞誕生会

今月、2日と13日に誕生日を迎えられたお二人です。誕生日プレゼントを貰い、大喜びです♪

また、カップゴルフで冬場の運動不足を解消。皆様、夢中になって楽しまれました。

デイサービス

＜12月＞クリスマス会・忘年会

職員による踊りの余興やビンゴ大会で楽しく盛り上がりました。昼食には暖かいタラ鍋を囲んで、慌ただしい年の瀬のひと時を、のんびりと過ごしていただきました。

職員によるAKB48!!

＜1月＞書初め・正月遊び

書初めでは、それぞれの思いや目標を書いていただきましたが、個性的で力強い作品が並びました。

正月遊びでは、カルタやコマ回し、福笑いで童心に帰り楽しく過ごしました。

感染症予防・勉強会

インフルエンザ、特にノロウイルスによる集団食中毒が全国的に大きく報道されました。

　施設においても、持ち込まない・持ち出さないことを方針に、手洗い・うがいの励行を職員、利用者様に限らず、来苑される方々にも協力していただいています。

　また、特養やデイサービスなど各セクションで勉強会を開催し、感染症予防及び拡散防止対策に関する知識や技術を再確認しました。

《お願い》

　町内や施設内で感染症流行が確認された場合、ご家族様の面会等もご遠慮願うこともございますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

＊嘔吐物の処理は、次亜塩素酸（家庭用でハイター）を薄めて使います。

鹿寿苑ホームページ開設

　平成25年12月2日より社会福祉法人鹿南福祉会　鹿寿苑のホームページを公開いたしました。

http://www.rokujyuen.com/

「鹿寿苑ホームページ」で検索OK！鹿寿苑だよりや行事のご案内・お知らせ等を、随時更新していきます。

**　沢山の皆様にご覧いただけますよう、頑張りますので、アクセスよろしくお願いいたします。**

ぺーぱーどれす

　苑の玄関を入ると、華やかなドレスが迎えてくれます。今回で３回目ですが、田鶴浜高校の学校祭で発表されたドレスを飾っていただいています。

　訪れる方や、利用者の皆さんは「とても奇麗やね」「上手に作ってあるね」と感動されています。

　平成25年10月に開催された田鶴浜高校学校祭「鶴友祭」のペーパードレスショーで生徒が手作りし、自らモデルとなって発表した作品です。企画、演出全て生徒が手掛け、全学年で競い合います。以前、家政科があった頃から続いている、とても歴史のあるショーだそうです。

ご意見箱

《ご意見・ご要望》

　歳末見舞い金を頂いたことを一部の利用者だけでなく、全員に連絡してほしい。

《対応について》

　利用者個人で現金を管理している方に関し、事前に歳末見舞い金が頂けることを連絡し、頂いた現金を預かり金通帳に入金するか、個人で現金管理するかの意向を伺いました。

　他の利用者の方々については、預かり金通帳に入金させていただきましたが、連絡が遅れてしまいました。

　今後は速やかに連絡いたします。

　貴重なご意見ありがとうございました。皆さまが気持ちよく、サービスのご利用を頂けますよう、努力していきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

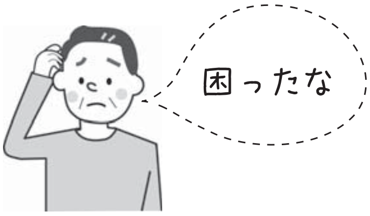
（平成二十五年十月～十二月）

在宅介護を考える　その3

【家族構成及び生活環境】
ご本人　Yさん　88歳　女性　介護度5
息子58歳　会社勤め　　（遠方に住んでいる）
１人暮らし　一軒家

１人暮らしのYさんは、デイサービスとヘルパーの訪問、配食サービスを受けながら暮らしていました。最近では、徐々に足腰が弱くなり、生活のほとんどに介助が必要になってきました。体調も悪い日が多く、ベッドに横になる日が続いています。

そこで、ケアマネジャーは息子さんに連絡を取り、今後のことについての思いを聞いてみました。



息子：「このまま住み慣れた家で、最期まで過ごさせてやりたい。仕事は、しばらくの間介護休暇をもらおうと思っている。介護サービスを使いながら、家で看取ってやりたいと思うので、相談にのってほしい。」

ケアマネジャーはその言葉を受け、Yさんが利用している事業所や主治医に連絡しました。

Yさんに関わるスタッフに集まってもらい、息子さんの今の思いをみなさんに伝えました。主治医からは病状の報告などもありました。

- 往　　診／週１回（急変時は随時往診）
- 訪問介護／毎日朝夕２回利用
- 訪問看護／１日１回（主治医と連絡を取りながら実施）
- 訪問入浴／１週間に1回利用

毎日、必ずサービスが入り、なおかつ急変時には、24時間体制で主治医や看護師に連絡が取れるように備えました。

ケアマネジャーは息子さんの心配事などの相談にも答えながら、安心して在宅での介護生活が続けていけるように支援しました。ご本人もうれしそうで、満足な表情でした。

ある日の夜、状態が急変。息子さんはすぐに訪問看護事業所に連絡し、訪問してもらいました。看護師は状態を看て、すぐに主治医に連絡。家族や主治医などが見守るなか、静かに息を引き取られました。

息子さんは、「最期まで家で看てやれて良かった。自分1人では到底ここまでできなかった。本当にありがとうございました。」とみなさんに感謝の言葉を述べられました。

> 自宅で看取るということは、身体的にも精神的にも本当に大変なことです。しかし介護と医療のチームが一丸となって関わっていくことで、家族の思いは実現できると思います。

介護川柳

・身の周り　出来る喜び　ありがたし
・つぼみ見て　今年も花咲く　春が来る
・散歩して　支えるつもりが　支えられ　　（在宅介護ご利用のご家族より）

私が題字を書きました

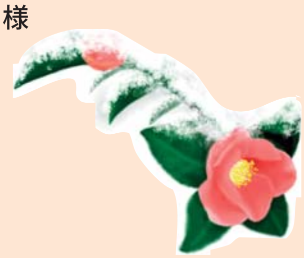
デイサービス
長谷川 はな 様

いつも明るく、笑顔が素敵な長谷川様です。手先が器用で、何にでもチャレンジする姿勢には、感心します。また面倒見も良く、誰とでも、楽しくお話されます。

ご寄付に感謝します

・クアトロブーム　様
・木下 かつ子　様
・大正琴グループ　様
・従二 澄江　様
・笠間 敏光　様
・近江 裕　様
・山崎 榮一　様
・JA能登わかば女性部　様
・七尾鹿島地域ライフ・サポートセンター 様
・梅の里ボランティアグループ　様
・神野 嘉子　様
・堂前 昭子　様

（平成二十五年十月〜平成二十六年二月）



ボランティアさんありがとう

＊鹿西ひな菊の会　様
＊梅の里グループ　様
＊ビハーラかしま　様
＊鹿島更生保護女性会　様
＊友愛グループ　様
＊沢ボランティーズ　様
＊あすなろ会　様
＊梅田 幸子　様
＊清水 洋子　様
＊北野 朝枝　様
＊若狭 タカ子　様
＊池本 早代子　様
＊大西 久　様
＊百海 かず子　様
＊酒井 幸子　様
＊山田 理陽　様
＊八十田 国子　様
＊亀田 和子　様
＊松木 重子　様
＊T2　様
＊鹿島大正琴グループ　様
＊上区子ども太鼓　様
＊明るい社会づくり運動
　石川県能登ブロック協議会　様
＊鹿西絵手紙教室　様
＊東馬場獅子舞保存会　様
＊珀琳寺　様
＊石川県歯科技工士会　様
＊田中 久美子　様

（平成二十五年十月〜平成二十六年二月）

家族の絆

特養
室宮 昭子　様
小谷 清子　様
小谷 幸輝　くん

普段から、穏やかで笑顔の優しい室宮さんです。面会に来られた娘さんと、ひ孫の幸輝君とのショットです。歩きはじめた幸輝くん、上手に歩く様子を嬉しそうに優しく見守る昭子さんでした。

【編集後記】

年明けより、第二鹿寿苑の建設工事が始まりました。新しい施設の完成を職員も心待ちにしております。
それに伴い、さらにサービスの向上に努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

次回の鹿寿苑だよりは、平成26年6月26日発行予定です。